

## 生け垣 1 =作り方=

## 生け垣

生け垣は、境界を表示し風や騒音を柔らげるほか、四季の変化を感じさせ、緑多い住みよい町づくりにたいへん役立ちます。

## どんな樹種を選ぶか

用途や目的に合わせて樹種を選びましょう。広島地方では、カイズカイブキ、ウバメガシ、マサキ、カナメモチ、サザンカ、イヌツゲ、ヒイラギモクセイ、アラカシなどが多く用いられています。

## いつ植えればよいか

樹種によって適期があります。

針葉樹…10～4月（真冬はさける）

常緑樹…3～4, 6～7月

落葉樹…10～3月（真冬はさける）

## 作り方

## ○準備するもの

苗木、堆肥（腐葉土）、支柱、竹材、シュロ縄、クギ

## ○順序

- ① 両端とその間に支柱を立てる。
- ② 竹材を横に3, 4段渡し、支柱にクギ止める。
- ③ 植え穴（溝）を掘り堆肥を入れて苗木を植える。
- ④ 苗木の間に竹を立てる。
- ⑤ 苗木をはさむように竹材で押さえ、支柱にシュロ縄で固定する。

## 苗木の植え方

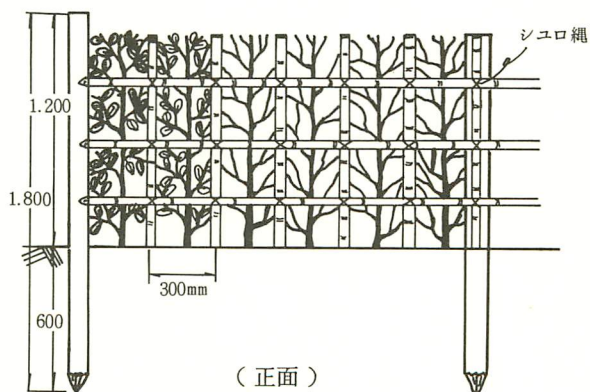
支柱に沿って深さ、幅ともに約30～40cmの溝を掘り、堆肥や腐葉土を入れ土と混ぜます。苗木を等間隔にやや浅めに据え、腐葉土などを混ぜた土で植え付けます。

生け垣用樹種

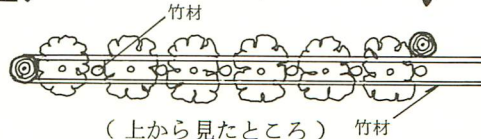
用途 樹種	樹高1.5～2m	樹高2.5～5m	花を楽しむ	実を楽しむ
常緑樹	イヌツゲ ウバメガシ カイズカイブキ カナメモチ サワラ ネズミモチ マサキ	アラカシ イヌマキ サンゴジュ シラカシ スギ ヒイラギモクセイ	クチナシ サザンカ ジンチョウゲ ツツジ類 ツバキ	クチナシ ナンテン ピラカンサ ムベ
落葉樹	イボタ カラタチ トウカエデ ドウダンツツジ		アジサイ カイドウ コデマリ ムクゲ レンギョウ	ウメモドク クコ ボケ



途中（順序③まで）



（正面）



（上から見たところ） 竹材

完成



## 生け垣 2 =手入れ=

生け垣を美しく保つため、刈り込みや施肥などの管理を行きましょう。

## 刈り込み

## 時期と回数

年間3回の刈り込みが理想的です。

第1回 … 5月、昨年刈り込み線にそろえ、春に伸びた新芽を刈る。

第2回 … 6月、5月に刈り込んだところからとび出た枝を整理する。

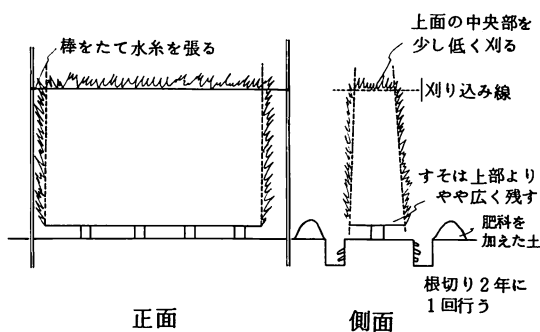
第3回 … 10～12月、形を整えて刈る。翌年まで形が維持できる。

## 刈り方

- ① 生け垣の両端に棒を立て、上面と側面の角に水糸を張る。
- ② 枯れ枝、病気枝、枯葉を取り除き、枝がぬけているところは、近くの枝を誘引し補修する。
- ③ 刈り込みは、上から下へと進める。

## ポイント

- ① 刈り込みハサミの左手側を刈る面にして、右手だけ動かして刈る。
- ② 刈り込み幅は、上部を狭く、下部をいくぶん厚く残す。
- ③ 上面の中央部がやや低く刈ると、角が鋭く仕上がる。
- ④ 玉物を刈る場合は、ハサミを裏返して刈るとききれいに刈ることができる。



正面 側面  
生け垣の刈り込み

## 施肥

冬に木から約20～30cm離して溝または穴(深さ、幅とも15～20cm)を掘り、堆肥や鶏フン、油カスを施す。毎年施すのが望ましい。施用量の目安：樹高1.2～1.5m、1本当たり油カス150～300g程度。

## 根ぎり

古くなった生け垣を若返りさせるため、2年に1回、根元から約15～30cm離れたところを深さ20～30cm掘り、出た根をよく切れるハサミで切る。このとき、穴に堆肥や油カスを混ぜた土を戻す。

実施時期 針葉樹類.....2～3月 落葉樹・常緑樹類.....3～5月

## 主な病害虫と防除

病害虫	樹種	被害時期	薬剤
病気			
ウドンコ病	マサキ、ウバメガシ、アラカシ	初夏～初秋	カラセン、ベンレート1000～2000倍液
炭そ病	ツツジ、サツキ、マサキ、サザンカ、ツバキ	春～夏	ダイセン、オーソサイド 500倍液
さび病	カイズカイブキ、クチナン	春～初夏、秋	ダイセン、マンネブダイセン 500倍液
もち病	ツツジ、サツキ、ツバキ、サザンカ	初夏	ダイセン 500倍液
害虫			
アブラムシ	ウバメガシ、アラカシ、ツバキ、サザンカ	春～秋	スミチオン乳剤、マラソン乳剤 1500倍液
カイガラムシ	ほとんどの樹種	初夏～秋	夏期：スプラサイド1000倍液 冬期：機械油乳剤、石灰イオウ合剤
ケムシ	〃	春～秋	マラソン乳剤、DDVP 1500倍液

